

建築物エネルギー消費性能基準に係る工事監理の状況に関する報告書

年 月 日

様

工事の監理状況を報告します。
この監理報告書及び添付書類に記載の事項は、事実に相違ありません。

工事監理者

物件概要

建 築 主	
工 事 名 称	
敷 地 の 地 名 地 番	

報告内容（以下の項目について申請図書の通り施工されたことを報告します。）

項 目	報 告 事 項		照会を行った 設計図書	確認方法	確認結果
1. 外皮	① 断熱材の仕様、設置状況	種類（又は性能）		A・B・C	適・不適
		厚さ		A・B・C	適・不適
		設置状況		A・B・C	適・不適
	② 窓の仕様、設置状況 （ブラインドボックス、庇の設置状況を含む）	ガラスの種類（又は性能）		A・B・C	適・不適
		建具・ドアの種類（材質）		A・B・C	適・不適
		窓・ドアの寸法		A・B・C	適・不適
		ブラインドボックスや庇の設置状況		A・B・C	適・不適
2. 空調設備	① 熱源機器の仕様、設置状況	熱源機種		A・B・C	適・不適
		能力（定格能力、定格消費電力、定格燃料消費量）		A・B・C	適・不適
		台数		A・B・C	適・不適
	② 全熱交換器の仕様、設置状況	全熱交換率（冷房時・暖房時）		A・B・C	適・不適
		設計給気量・設計排気量		A・B・C	適・不適
		台数		A・B・C	適・不適
	③ 全熱交換器のバイパス制御の設置状況	自動換気切替機能の有無		A・B・C	適・不適
	④ 予熱時外気取入れ停止制御の設置状況	予熱時外気取入れ停止機能の有無		A・B・C	適・不適
	⑤ 2次ポンプの変流量制御の設置状況	変流量制御の有無		A・B・C	適・不適
		二次ポンプの台数		A・B・C	適・不適
		二次ポンプの設計流量		A・B・C	適・不適
	⑥ 空調機ファンの変風量制御の設置状況	変風量制御の有無		A・B・C	適・不適
		空調機ファンの台数		A・B・C	適・不適
		空調機ファンの設計風量		A・B・C	適・不適
3. 換気設備	① 換気設備の仕様、設置状況	換気方式		A・B・C	適・不適
		台数		A・B・C	適・不適
		送風量		A・B・C	適・不適
		電動機出力		A・B・C	適・不適
		効率電動機かどうか		A・B・C	適・不適
		設置する室用途		A・B・C	適・不適
	② 送風量制御の設置状況	送風量制御の有無		A・B・C	適・不適
4. 照明設備	① 照明器具の消費電力、台数および 取付状況	照明器具の種別（照明器具名称・ランプ名称）		A・B・C	適・不適
		消費電力		A・B・C	適・不適
		台数		A・B・C	適・不適
		設置する室用途		A・B・C	適・不適
	② 各種制御の設置状況	在室検知制御の有無		A・B・C	適・不適
		明るさ検知制御の有無		A・B・C	適・不適
		タイムスケジュール制御の有無		A・B・C	適・不適
5. 給湯設備	① 熱源機器の仕様、設置状況	給湯用途		A・B・C	適・不適
		定格加熱能力		A・B・C	適・不適
		定格消費電力（定格燃料消費量）		A・B・C	適・不適
		台数		A・B・C	適・不適
	② 給湯配管の保温の仕様、設置状況	主たる配管の保温仕様（管径、保温材厚さ）		A・B・C	適・不適
	③ 節湯器具の仕様、設置状況	節湯器具仕様（自動給湯栓）		A・B・C	適・不適
		節湯器具仕様（節湯B1）		A・B・C	適・不適
6. 昇降機設備	昇降機の仕様、設置状況	速度制御方式		A・B・C	適・不適
7. 太陽光発電設備	① 太陽光発電の仕様	太陽電池の種類		A・B・C	適・不適
		アレイのシステム容量		A・B・C	適・不適
		アレイ設置方式		A・B・C	適・不適
	② 太陽光発電の設置状況	パネル設置方位角		A・B・C	適・不適
		パネル設置傾斜角		A・B・C	適・不適

[注意]

1. 本様式は、「モデル建物法」により建築物エネルギー消費性能基準への適合性を確認した建築物に係る工事監理を対象としています。

2. 計算対象となる設備等が無い場合は、当該設備等に係る項目の記載は不要です。

3. 「照会を行った設計図書」の欄は、建築物省エネ法施行規則第1条第1項に規定する図書等のうち、工事監理で照会を行った図書を記載してください。

4. 「確認方法」の欄は、A・B・Cのうち、該当するものを○で囲んでください。Cに該当する場合は、確認に用いた具体的な書類を記載してください。

A: 目視による立会確認 B: 計測等による立会い確認 C: 施工計画書等・試験成績書等による確認